

KUMAGAYA SOUTH  
Rotary Club of  
Saitama RI  
Dist. 2570



2008.1.16

President : Junichi Sagawa  
Secretary : Kimikazu Kato  
Hotel Garden Palace  
Sayada3248-1 Kumagaya shi

No. 25



Wilfrid J. Wilkinson  
RI President, 2007-08  
Yoshihiko Ishikawa Governor  
RI Dist 2570

## 第488回 クラブ協議会



### 会長挨拶

会長 佐川順一

本日は2570地区、第5グループ、加須RCより河野雪雄ガバナー補佐並びに小澤パスト会長にIMのキャンペーンとしてお越しいただいております。のちほどご報告があると思います。本日は今期5回目のクラブ協議会です。テーマは「上半期の反省と下半期の活動方針と抱負」です。各委員長、よろしくお願いたします。

3月1日(土)は第5グループIMが平成国際大学にて開催されます。これは南クラブの2月の最終移動例会ですので奮ってご参加お願いたします。また、4月19日・20日は地区大会です。パンフレットの記載のように20日、武蔵野音楽大学には全員参加の程よろしくお願いたします。さて、云い難いご報告があります。先月12日の日づけをもって当会員、木村 廣会員から退会届けが参りました。一身上の都合ということで上半期一杯での退会となりましたことをご報告いたします。埼玉県のNPO

本日のプログラム 1月23日(水)  
卓話「ロータリー理解推進月間に因んで」  
講師・清水利夫特別代表

推進委員会の方からNPO関連の冊子が届きました。地区のほうからも推奨の内容だということで理事会で討議、検討いたします。

### クラブ協議会

会長 佐川順一

たびたび口にしていることですが、2007年度は例会場の移転変更や会員数の減少により会全体が大きく揺れた一年でした。

前年度会長も苦労しましたように大きな波は南クラブだけではなく2570地区いや世界中のクラブで起こっている変化でもあります。

政治経済がいつまでも普遍ではないようにロータリーの社会でも変化は必然的に起こりうるもので、肝要なことは“卑屈にならない”ことだと私は思います。時代時代によって体制・やりかたをアレンジすればいいわけで、100年前にポール・ハリスが発案した内容を金科玉条のごとく死守すべきもので

もないと思います。これはR Iの規定審議会の  
方でも年々改正があり、時代に即した対処がなされ  
ています。CLP改革もそのうちのひとつでしょう。

去年、南クラブでもCLP改革が行われました。  
しかしこれはR Iの方針に儀礼的に従ったわけでは  
なく、さきほど申し上げた本クラブの事情にもよる  
わけであります。当然、このような大きな変化に苦  
勞・トラブルはつき物で、次年度の執行部は“来た  
るべき次の波”に備えなければならぬはずで

す。反省事項として、会員数の減少です。会員の減少  
はやはりクラブの弱体化につながり、なんとも避け  
たいところですが、“職業奉仕の理念”がロータリア  
ンの支えとするならば各会員の生活基盤が揺るいで  
きたとなると本来の“奉仕の理想”も難しくなるわ  
けで、これは不可避事項として捉えるしかないので  
しょうか？

第2に例会出席率の問題です。コンスタントに出  
席される会員は除外しても長期欠席者に対しては根  
本的対策が必要かもしれません。歴代会長、執行部  
の方々が再三、頭を悩ますところです。このうち、  
経済的・家庭的問題が主原因だとすれば、それはや  
むをえないにしても、“ロータリーに対する魅力を失  
ってしまった会員”、または“ロータリー内でのアイ  
デンティティ”を見つけられないでいる会員に対し  
てどう手を差し向けるかが大きな課題として残っ  
ています。

上半期は月に一度の移動例会を取り入れ、傾向を  
変えてプログラムを代えてみました。また、クラブ  
協議会として、CLP改革についての協議、組織改  
正、また、R財団、地区補助金申請プログラムの討  
論会を含めこれまでに“計5回のクラブ協議会が持  
てた”ということもクラブ内の会員相互の意見交換  
が活発におこなわれたかなと自負しています。これ  
らが出席の機会を得るきっかけになれば最高ですが、  
会長として私に残された期日はあと半年足らずです  
が、一年間終わってみて、多少なりとも出席率が向  
上したとあらば、自分としては満足です。さらに皆  
様の今後のご理解とご協力をぜひとも承りたい所存  
です。

### クラブ奉仕委員長 島崎次弘

「上半期を顧みて、そして下半期の活動について」  
上半期の活動としましては、思いがけずの新年度  
が始まってすぐのガバナー補佐訪問、ガバナー公式  
訪問から始まり、新年度を固める準備期間もないま  
まに突入しました。それも河野ガバナー補佐、石川  
ガバナーのご理解あるご指導を頂き無事に乗り切  
ることができました。あらためて感謝申し上げます。

例会もSAAを中心に会場のレイアウトを変え  
たり、会長・プログラム委員会の発案によりメタボリ  
ック撲滅の「早朝ウォーキング例会」、尺八奏者を招

いての風情ある「お月見例会」、県立水族館での「ム  
サシトミヨの生態調査」などこれまでにないユニ  
ークな例会を行い新風を吹き込んだと思います。

親睦活動委員会は月初めの親睦例会をこれまでの  
スタイルではなく、半分はきちっと例会をして、半  
分は例会場のレイアウトを変えパーティー形式の例  
会にするという斬新なアイデアで参加者を十分に満  
足させる素晴らしい手法を發揮しました。事実、親  
睦例会の出席率は平均してもっともい数字になっ  
ております。又、初めての温泉一泊での納涼例会、  
年末のクリスマス家族例会も、限られた予算の中  
でも工夫を凝らして楽しい盛り上がった例会とす  
ることができました。親睦委員長・親睦委員の皆さん  
のお骨折りに感謝致します。

反面、その他の例会ではなかなか出席率が上が  
らない回もあり、出席率の向上というこれまでの当  
クラブの悩みは解消されておりません。地区で一番平  
均年齢の若いクラブで働き盛りの会員が多い当クラ  
ブではある意味仕方ないところもありますが、  
様々なアイデアを凝らしても思うような成果が上げ  
られていないのは残念であり、引き続き今後の一番  
の課題になって行くと思います。

下半期の活動につきましては、まずIT化推進委  
員会とクラブ会報委員会合同で当クラブのホーム  
ページのリニューアルと内容の充実に取り組んでいま  
す。今月の30日の例会でお披露目をしたいと頑張  
って準備しております。ホームページの活用方法と  
して、クラブとしての広報活動はもとより、これ  
までなかなか例会では果たせなかったロータリー情報

けいもつ  
の啓蒙や各会員の職業ピ - アールなどの職業奉仕  
にも活用できると期待しております。

親睦活動委員会では4月か5月に親睦旅行を計画  
しております。現在内容を親睦委員長を中心に練っ  
ているところですが、皆さんからもいいアイデアが  
ありましたらぜひ提案してください。下半期は地  
区やクラブのイベントが多く、移動例会が増えます。  
皆さんが迷わないようにプログラム委員会と協力し  
て案内を徹底したいと思います。

会員増強に関しましては、植竹知子さんの入会と  
いう嬉しい出来事がありましたが、反面今年度も3  
名の会員の退会が出て実数減と言う局面に立たされ  
ています。当クラブも10周年を過ぎ10年ひと  
区切りの節目で、クラブ創設以来最初の本当の意味  
での過渡期にあります。これまで退会していった  
方々は病気など体調の問題の方は別として、あまり  
例会にも出席せず会の活動にも積極的に参加して  
はなかった方が多いと思います。今後は当面何人新  
入会員を入れるかという言わばテクニクの問題で  
はなく残った会員が全員、例会やクラブの運営に参  
加するにはどうしたら良いかという根本的なクラ  
ブの土台の問題として、いわばクラブの土壌改良を

どうしたら良いかが一番重要な課題になっていると思います。そのためには会長を中心として、一人より二人、二人より10人、10人より30人と、より多くの会員の知恵を結集して行かなければならないと思います。これまでのように毎年同じ顔ぶれで運営して行くのではなく、会員全員が交互に運営に

たずさ

携わる本来のクラブ活動のあり方にしていくことが、時間はかかっても会員の維持と本来の意味での会員増強につながっていくと考えます。

最後に、佐川年度になって半年がたちました。これまでの年度もそうでしたが、役員として会長・幹

事のお手伝いをして運営にかかわっていると、この半年があっという間の六ヶ月でもあり、まだ六ヶ月なのかという思いと交錯して様々な感懐が浮かびます。

最初に会長・幹事が佐川会長と加藤幹事の組み合わせと聞いた時は、異色の組み合わせに見えて、期待半分、心配半分、... 怖さ120%でしたが、始めてみるとこれが意外と言っては失礼ですが、なかなか味のある組み合わせで、例えば、トンカツにしょう油をかけて喰ってみたら案外うまかったというところでしょうか。それに澤田副会長というピリリと辛いスパイスが効き、山口直前会長のマヨネーズ味も加わり、なんともエキゾチックな味になっています。私はおまけのキャベツのような物なのであまり大きなことは言えませんが、皆さんが例会にさえ来てくれれば佐川会長のカラーが出た楽しい良い交流の場になっていると思います。私もこれから残り半年、皆さんと協力しあって内容の充実を努めたいと思います。 よろしくお願い致します。

### 社会奉仕委員会委員長 高田直樹

佐川年度下半期活動計画について



今年度、会長方針に基づきまして「環境保全」をテーマに、地域に密着、社会環境に合った奉仕活動の実施を皆様の御協力のもとに活動して参りました。

環境保全活動につきましては、移動例会を通して

1. ムサシトミヨの保護活動 今期は日程の関係で羽生水族館の見学
2. 自然保護活動 「熊谷野鳥の森公園」で、講師を招いての探索
3. ゴミゼロ運動への積極的参加 11月に実施された「熊谷野鳥の森」地域でのゴミ清掃に南クラブとして参加していただき、保護活動はもとより南クラブのPR効果にも貢献できたものと考えます。

この様に今期は移動例会を通して環境保全への理解を深めて頂きました。下期につきましても、移動

例会による「プラネタリウム見学」や、活動の目玉でもあります「桜の植樹」等通して、環境保全への意識を深めつつ社会奉仕活動を継続して参ります。

また、少子化対策活動としてのプライダル委員会への参加者登録も引き続き募集、支援活動をして参ります。



### 職業奉仕委員長 渡邊藤男

佐川年度前半の活動といたしましては高校生体験学習の事業所受け入れとなりましたこの件に関しましては受け入れして頂いた事業所様には

大変感謝申し上げます。

後半の事業予定といたしましては

会員による卓話(2月20日水曜日)

例会の中のプログラムで予定しております

それと、職場訪問を予定しております、場所につきましては

現在検討中でございます。

以上です。



### 国際奉仕委員会委員長 菱沢利行

佐川年度の国際奉仕委員会活動について

佐川会長の方針に沿って、国際奉仕の根幹を成す世界社会奉仕活動に協力する。国際奉仕委員会の委員さん、3つの委員会の委員長・委員さんの協力を得て一緒に活動する。

国際奉仕委員会部門セミナーに参加する。

1. 国際奉仕部門セミナー 7月21日(土)

東松山 紫雲閣

出席者 佐川会長 清水武R財団委員長

2. 米山奨学部門セミナー 7月22日

東松山 紫雲閣

出席者 佐川会長 菱沢国際奉仕委員長

矢部喜明米山記念奨学委員長

ポール・ハリス・フェロー

榎本信哉国際交流委員長 山口明会員

新米山功労者

矢部喜明米山記念奨学委員長 馬場孝副幹事

ベネファクター

佐川会長

G・S・E(研究グループ交換)

国際理解の方法のひとつ

4月9日~14日の期間(4~6週以内)米国のケン

タッキー州から31歳(25~35歳)の女性が交換留学する。ホストファミリーとして佐川会長がお世話する。

### 新世代委員長 岡本庄一郎

「上半期における反省と下半期の抱負について」

昨年(上半期)正直申しまして当委員会の活動は何もしていませんでした。

8月11日、インターアクトの年次大会(越生町)に出席出来ませんでした。又、11月10日、ロータリー新世代委員会、ライライダー(東松山)にもどうしても出席できませんでした。

この2点が非常に悔やまれ、報告できないことは皆様に対して本当に申し訳なく思っております。

後半の活動は頑張ろうと思いましたが、具体的なことは分かっていませんが、これから地区の新世代の方から指示されたことに対しては、実行するつもりです。よろしくお願い致します。

(事務局の手違いで当日代読出来ませんでした。申し訳ございませんでした。)

### SAA 委員長 小野寺弘行

上半期の反省及び下半期に向けての抱負を報告させて頂きます。基本方針として、例会が円滑に進行出来るよう任務の遂行に努めるよう活動してきましたが、理事会に委員会メンバーが二名出席する為、余裕を持った例会の準備ができませんでした。

反省としましては、委員会メンバーとの連携を図り、余裕をもった例会運営ができるよう努めていきたいと思っております。

下半期の目標として、会長、幹事、各委員会との連携を密に図り、より一層円滑に進行出来るようにし、会員同士の親睦が深まるような会場作りを引き続き、加藤幹事のお力をお借りし、楽しい例会になるよう、パフォーマンスしていきたいと思っております。会員の皆様、ご協力よろしくお願い致します。

## 委員会報告

### ● 出席報告

例会日 1月16日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
31	16	12	3	61%

お客様：第2570地区第5グループガバナー補佐・河野雪雄様  
加須RC直前会長・小澤俊夫様

### ● ニコニコBOX

#### 棚澤正行 委員長



佐川順一会長・加藤公一幹事

加須ロータリークラブ、河野ガバナー補佐、小澤さん、当南クラブへようこそ。大変お忙しい中、本日はよろしくお願い致します。本日のクラブ協議会、発表の理事の方、よろしくお願い致します。

第2570地区第5グループガバナー補佐・河野雪雄様

昨年の訪問ではお世話になりました。今日はIMのキャンペーンで参りました。なるべく多くの方のご参加を期待しております。

加須ロータリークラブ直前会長・小澤俊夫様

IMキャラバンで来ました。よろしく。

山口茂会員

河野ガバナー補佐様、小澤直前会長様、遠い所を御来訪頂き、ありがとうございました。本日のお話し、大変楽しみにしております。小澤直前会長様、今後共、お手柔らかに、よろしくお願い致します。

吉田博三会員

河野ガバナー補佐様、小澤直前会長、ようこそ南クラブへ。キャラバン隊ご苦労様です。

馬場孝会員

河野雪雄ガバナー補佐、小澤直前会長、ようこそ熊谷南ロータリークラブへ。歓迎申し上げます。本日はよろしくお願い致します。

李一孝会員

河野ガバナー補佐、小澤パスト会長、ようこそおいでいただきました。歓迎申し上げます。

菱沢利行会員

ガバナー補佐河野様、小澤加須ロータリー直前会長、ご来訪有難うございます。宜しく申し上げます。

矢部喜明会員

あけましておめでとうございます。今年初の例会出席です。よろしく。河野ガバナー補佐、小澤加須直前会長、ようこそ熊谷南RCへ。

高田直樹会員

皆さん今晚は、今日はクラブ協議会です。宜しくお願い致します。

渡邊藤男会員

河野ガバナー補佐、小澤パスト会長、ようこそ南

RCへ。本日はクラブ協議会です。宜しくお願い致します。

横堀弘会員

ブラジルからのお客様の食事会が下のレストランで7時からのため早退します。

棚澤正行会員

2570地区河野ガバナー補佐、加須RC小澤パスト会長、本日はキャラバン隊ご苦労様です。

**熊谷南ロータリークラブ**

クラブ会報委員会 井上哲孝・川岸勝・渡邊藤男

TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153

E-mail: [ksr@ps.ksky.ne.jp](mailto:ksr@ps.ksky.ne.jp)

<http://www.ksky.ne.jp/~ksr/>